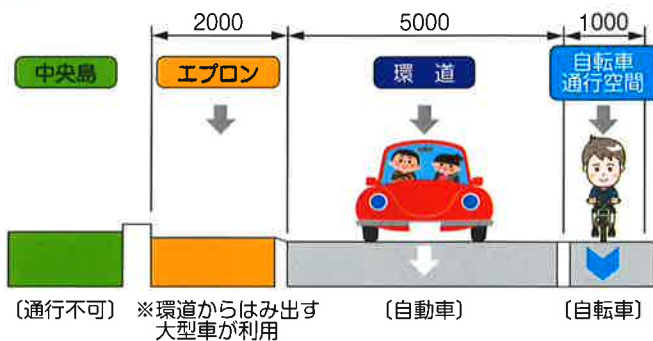


■ 環道部 断面イメージ図



■ 自転車の通行について

- 自転車は水色の矢印に沿って走行してください。
- 通行方法は自動車同様に時計回りとなります。



◆ 期待される導入効果

安全性

- ・ 速度の低下

重大事故の抑制

円滑性

- ・ 信号による停止がない
- ・ 一時停止がない

待ち時間の解消

環境性

- ・ 排出ガスの削減
- ・ 信号の電力が不要

CO₂の削減

災害時

- ・ 停電時にも通行可

災害に強い

◆ 場所

長井市平山子坂地区
(市道花作平山線と市道平泉線の交差点)



◆ 事業の概要

この交差点は見通しが良く、さらに道路幅が同程度のため優先関係がわかりにくく、一時停止の見落としによる重大事故を防ぐため、ラウンドアバウトの導入を検討して参りました。今年度、国土交通省の「道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）」に申請し、採択を受け整備を行います。

※みなさまのご理解とご協力をお願いします。



問い合わせ：長井市建設課 0238-87-0862

平成 28 年 10 月作成

長井市ラウンドアバウト

(山形県内初の環状交差点)

Roundabout

MY CAR DRIVE



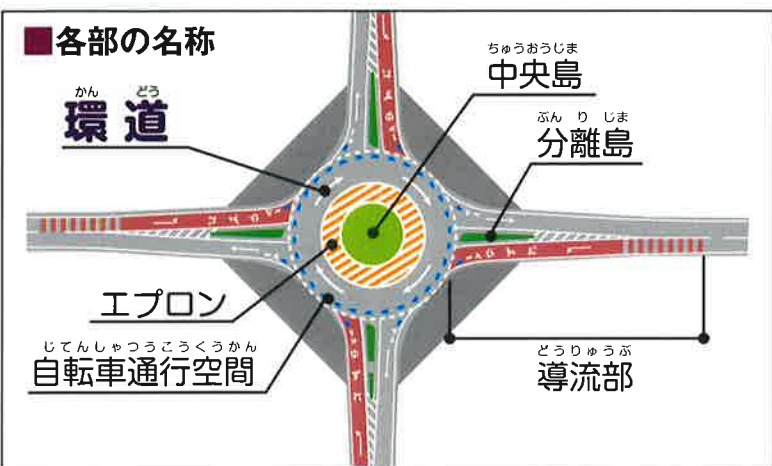
◆ ラウンドアバウトとは



1. 車両通行部分が環状で道路標識により、車両は「右回り（時計回り）」に通行することが指定されている交差点。
2. 交差点での待ち時間の減少、重大事故の抑制等が期待される。



環状交差点標識



◆ 通行時の原則



1. 右回り(時計回り)通行
 - 環道内は、右回り。逆走禁止です。
 - できるだけ左端を徐行しましょう。
2. 環道優先
 - 環道内を走行している車両が優先です。
 - 環道内での駐車・停車は禁止です。
3. 出るときに合図
 - 自分が出たい出口の手前で左折の合図を出します。

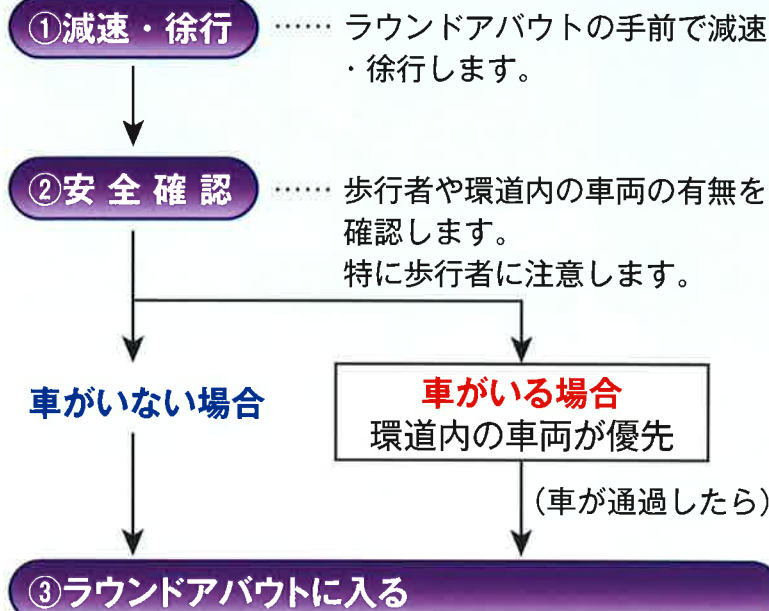


◆ 通行方法について

※車両（自動車・バイク・自転車等）の場合



◎ 通行の手順



④ ラウンドアバウトから出る (例: 右折する場合)



※その他の通行方法

- 左折するときは、環道に入ってすぐに左折の合図を行い、安全確認後に左折します。
- 直進するときは、出口に近づいたら左折の合図を行い、安全確認後に左折します。

◆ 歩行者の通行方法



- 環道内は危険ですので、絶対に通行しないでください。
- 道路を横断する際は、自動車、自転車に注意して歩道及び横断歩道を渡ってください。

